

## 富士ソフトテニス協会 令和6年度 第1回理事会 議事録

- ・日 時：令和6年3月13日（水）19：00～20：25
- ・場 所：丘まちづくりセンター 大会議室
- ・出席者：定員25名のうち、出席18名、委任状1件。過半数の出席により成立

### 1. 開 会

小澤会長より開会を宣する。

### 2. 会長挨拶

小澤会長が挨拶を行う。

### 3. 協議事項

#### ①各大会の開催について

昨年度の第2回理事会（令和5年8月9日）において、現行大会に対する情報・意見交換を行った。

その中で、近年、「70歳以上の選手が参加できるようにして欲しい」という声が多いことから、【70歳の部】を富士選手権や富士ミックス大会に設けてみてはどうかと提案があり、富士ミックス大会については本年度より同部門を追加することとした。

なお、その他の大会についても同部門を設けるかどうかの検討にあたり、70歳以上の方が在籍するクラブ（7クラブ・約50名程）を対象にアンケート調査を行うこととした。

小澤会長が作成したアンケート用紙を出席者で確認した。富士選手権の大会要項の作成・展開を3月下旬～4月上旬に行うため、それまでに各クラブに回答いただき、その結果を反映していきたい。

なお、アンケート用紙は全クラブへ配布し、対象の年齢がないクラブについては回答を任意とする。

その他、出席者からは以下のコメントがあった。

- ・「70歳の部」を作るのは参加者の裾野が広がるので良いと思う。一方で、気温が高い時期の大会については、熱中症などへの対策が必須である。例えば、ヒートルールの採用や看護師を本部に常駐させるなど。【富岳ジュニア・渡瀬氏】

#### ②輪番制の状況について

輪番制を導入し1年が経過した。勝又理事長より輪番制の検討を行ったときの資料（順番表）もとに説明。次年度（令和7年度）に各役職の入れ替わりがある。

協会を退会したクラブもあるため、順番が変わるグループもあるため、本年度内の早い段階で各グループ内の調整、確認をするよう話があった。

### ③その他

2月に開催をした理事会のときに、県連のように、総会当日に理事会を兼ねる形にしたかどうかと意見があったことから、小澤会長より出席者にこのことについて再度意見を求め、開催方法を変更することとした。

なお、会則の変更も伴うため、変更案を8月の理事会で上程し、来年の2月の総会で承認する運びとした。

## 4. 報告事項

### ①次期理事長について（選考委員会の結果報告）

東山副理事長より報告。2月10日（土）に開催した選考委員会後、同会議で被推薦者として投票数の一番多かった鈴木 仁 氏（雁がねクラブ）へ理事長職の打診を行い、承諾をいただいた旨の報告がされた。その後、鈴木氏から挨拶をいただいた。

### ②令和6年度クラブ状況報告書の提出について

事務局より説明。令和6年度の日連への会員登録が済んだクラブからクラブ状況報告書の作成・提出をお願いした。書式は前年度からの変更なし。

その他、日連の会員登録システムについて、令和7年度に以前のシステムへ戻る可能性があるとして渡瀬氏（富岳ジュニア）から情報提供があった。

### ③令和6年度協会分担金の支払いについて

事務局より説明。納入金額は令和5年度のクラブ状況報告書より算出している。

6月末までの支払いをお願いした。令和6年度の分担金収入の金額（総額）は133,200円である。

また、本年度より富岳ジュニアクラブの中に中学生部が発足するが、クラブに所属の中学生からの会員負担金は徴収しないことを確認。ただし、会員数の把握のため、クラブ状況報告書への氏名等の記載をお願いした。

また、TOSジュニアクラブについても、部活動（中体連）に所属している中学生でクラブにも加入している者からは会員負担金を徴収しないことを確認した（令和6年度の分担金額について中学生の分も含まれていたため減額（@300×9名＝2,700円）する）。

#### （確認事項）

クラブの会員で中体連、及び高体連に所属している者からは会員負担金を徴収しない。所属していない者からは徴収する（一般会員扱い 300円/人）。

## 5. 閉 会

上記にて協議事項等すべて終了したので、小澤会長より閉会を宣した。時に20時40分。

以 上